



12月附幼だよ!

令和5年11月30日

この感動いつまでも…みんなよかったです

附属旭川幼稚園園長 佐藤 公文

とうとう冬本番になりました。もう根雪でしょうね。今日(11月28日)はグラウンドに10cmくらいの雪が積もって、早速、園児たちは築山にのぼって尻滑りをしたり、グラウンドで雪ダルマを作ったりして、冬の遊びをはじめています。みんな楽しそうです。お子さまには、毎日、雪の中で遊ぶことのできる準備をして登園させてください。手袋、ブーツカバーも忘れずをお願いします。遊びで手袋が濡れるので、替えの手袋も持たせてください。雪は子どもにとって最高の遊びの素材です。ふわふわの雪を掘ることも、雪の中に飛び込むことも、雪の山で滑ることも、雪でいろいろな遊びをすることができます。雪の中でたっぷり遊ぶので、スキーウェアを濡らして帰ることが多いと思います。おうちで、乾かして翌日も雪遊びができるように登園させてほしいと思います。ご面倒ですがよろしくお願ひいたします。

先日の発表会、園児たちは多少の緊張感があったでしょうが、当日の発表が一番良かったと思います。毎年、先生たちは「どんな発表をしようか?」と考えます。あまり教え込むのではなく、日常生活や遊びを大事にしながら、園児にとっては遊びの延長になるように発表会の内容を考えています。今年例年以上に園児のやりたいことと、担任の考えがうまく合っていたように思いました。

5歳おひさまさんの発表は『ハロウィンパーティー』で自分が発表したいことを決め、友達と動きを合わせて演技し、自分の出し物を精一杯やる。そんな気持ちでやっていました。歌“にじのむこうに”も当日が一番みんなの声が合っていて、良い声で歌えたように思います。4歳ことり組は夏に遊んでいた“ライブごっこ”と先生とやっていた“音楽リズム”をもとに、「かえるのライブたいかい」の劇をみんなで作りました。みんな楽しく生き生きしていました。最後の“山の音楽家”もみんなで力いっぱい演奏できました。3歳つぼみ組はかわいいおぼけが、その場で果物を選び、いろいろな色に変身できました。本当に選んでいるので、なかなか決まらない子、自分の好きな動きをする子…いろいろな子がいました。でも、みんな舞台上、つぼみ組のみんなの中にいました。3歳らしく可愛かったですね。

保護者の皆様、この感動をいつまでも忘れずに、これからの成長を楽しみにしましょう。

子どもの冬の遊びはゴムやウレタンの長ぐつがオススメ

雪の遊びが始まりました。毎冬、感じているのですが、子どもの雪遊びには昔ながらのゴム長靴(又はウレタン製)がいいです。長ぐつの方がスノーカバーを自分でかけやすいものです。気温が下がった時は厚手の靴下をはくと暖かい。長ぐつは水がしみません。これから購入を考えている方、検討してみてください。

